

平成26年3月25日
にしおわりエフエム番組審議会事務局

にしおわりエフエム第7回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成26年3月25日(火) 15時00分から17時00分

2. 開催場所

津島市生涯学習センター 第5会議室

3. 出席者

番組審議会委員：鈴木尚英委員長、加藤俊男委員、小川英範委員、
東嶋とも子委員、川原史子委員、安井幹雄委員(代理)、
黒川静一委員、伊藤幸丈委員(代理)、以上8名
西尾張シーエーティーヴィ(株)：青木啓(代表取締役社長)、植田徹治(地域情報センター長)、
勝村貴弘(地域情報センター)、服部全志(地域情報センター)

4. 議事内容

(1) 実績報告

2月・3月中の特記事項報告、2月4日締結の名古屋国道事務所・6自治体との災害時緊急情報に関する協定、2月8日・14日実施の降雪・積雪に伴う放送、3月11日実施の愛西市内等広域停電に伴う放送について報告。また、今期放送の制作番組・生放送番組の概要についても説明。

- ・ 安井委員／自治体情報放送時、他地区との区切りが分かりにくく、まぎらわしく感じたことがあったとの報告あり。
- ・ 加藤委員／各地区観光関係者が意識を持ち、放送を有効に活用すべき。

(2) 協議事項

〈4月の中継番組、来期新番組について〉

4月執行のあま市長選挙、愛西市議選挙、津島市長選挙において開票毎の結果発表を割り込み放送にて実施することを説明。また来期新番組についても案内し以後意見交換。

- ・ 加藤委員／来期新番組で子育てについて扱う番組があるが、出演者以外の子育て団体の出演を検討してみてもどうかとの意見。選挙放送については、出口調査を独自に行い放送に反映してみてもどうかとの意見。
- ・ 小川委員／政見放送を実施してみてもどうかとの意見。
- ・ 西尾張 / 出口調査については難しい面があるが、政見放送については各候補者全員の承諾が得ることができれば放送を実施したい。

〈難聴地域があることについて〉

- ・ 安井委員／難聴地域があるとの報告。電波についての調査実施希望。
- ・ 東嶋委員／難聴地域があれば個別調査をすることを提唱すれば聴取者の満足につながるのではとの意見。
- ・ 西尾張 / 難聴地域については個別調査を検討。その他インターネット配信、ケーブルテレビ配信での聴取を案内する方法も実施していく。

〈AMT(海部地域盛り上げ隊)の活用について〉

海部県民センター及び海部地域7市町村の連携・協力の下結成された8名のアイドルユニットについて、エフエムななみがどのように活用していくかについて意見交換。

- ・ 田宮委員／この地域の知識をしっかりと身につけさせるべき。
- ・ 加藤委員／この地域の知識を身につけた上で活動していくべき。
- ・ 小川委員／AMTメンバーにこの地域の情報を学んでもらうという形で番組を制作してみてもは。またメンバー各自の行動をしっかりと管理すべき。
- ・ 黒川委員／現状どのようなステージができるのか分からない。その点を把握し蟹江町での今後の活用を検討。
- ・ 伊藤委員／飛島村としてどう活用するか検討中。
- ・ 西尾張 / 地域の情報を身につけさせ今後の活用を検討。

以 上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 服部 全志